

BLUE CLASS

SDGsを志向した野外ラーニング commons のデザイン

兵庫教育大学教育研究支援部研究推進課図書館チーム

2023.6.22



G R E E N

D I Y

C O M M O N S

S D G s





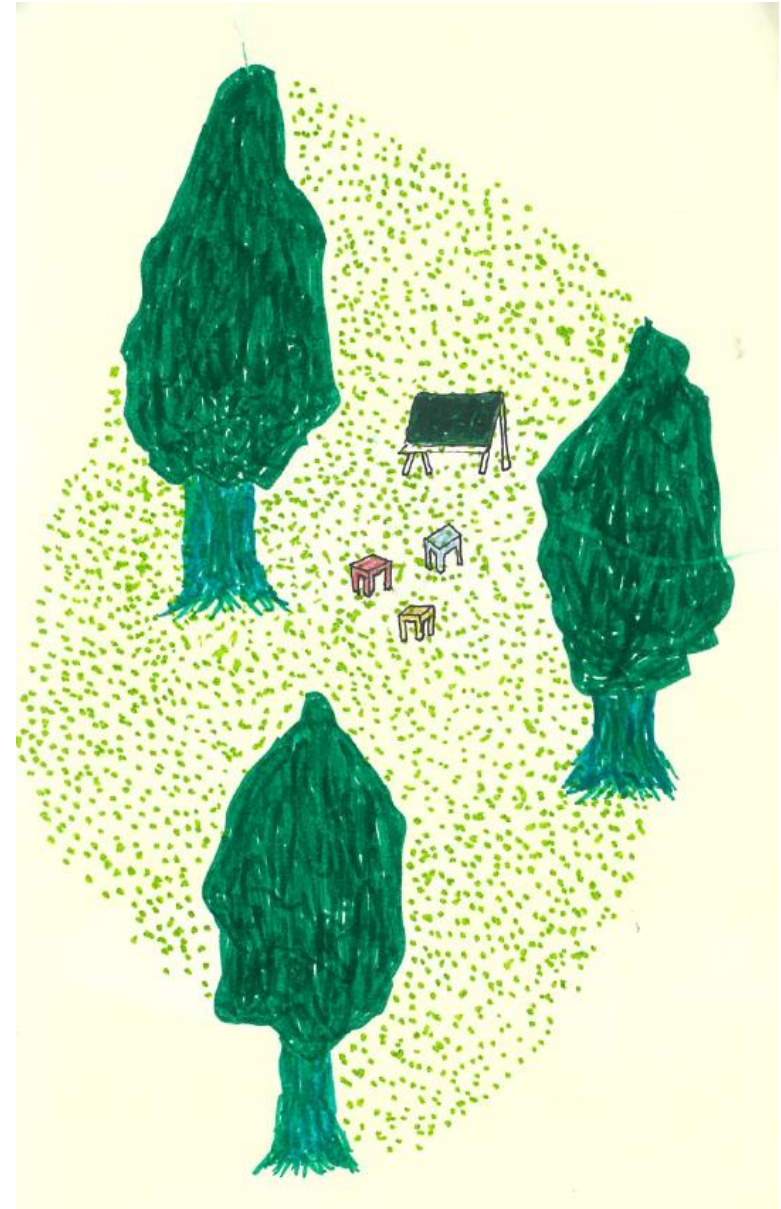


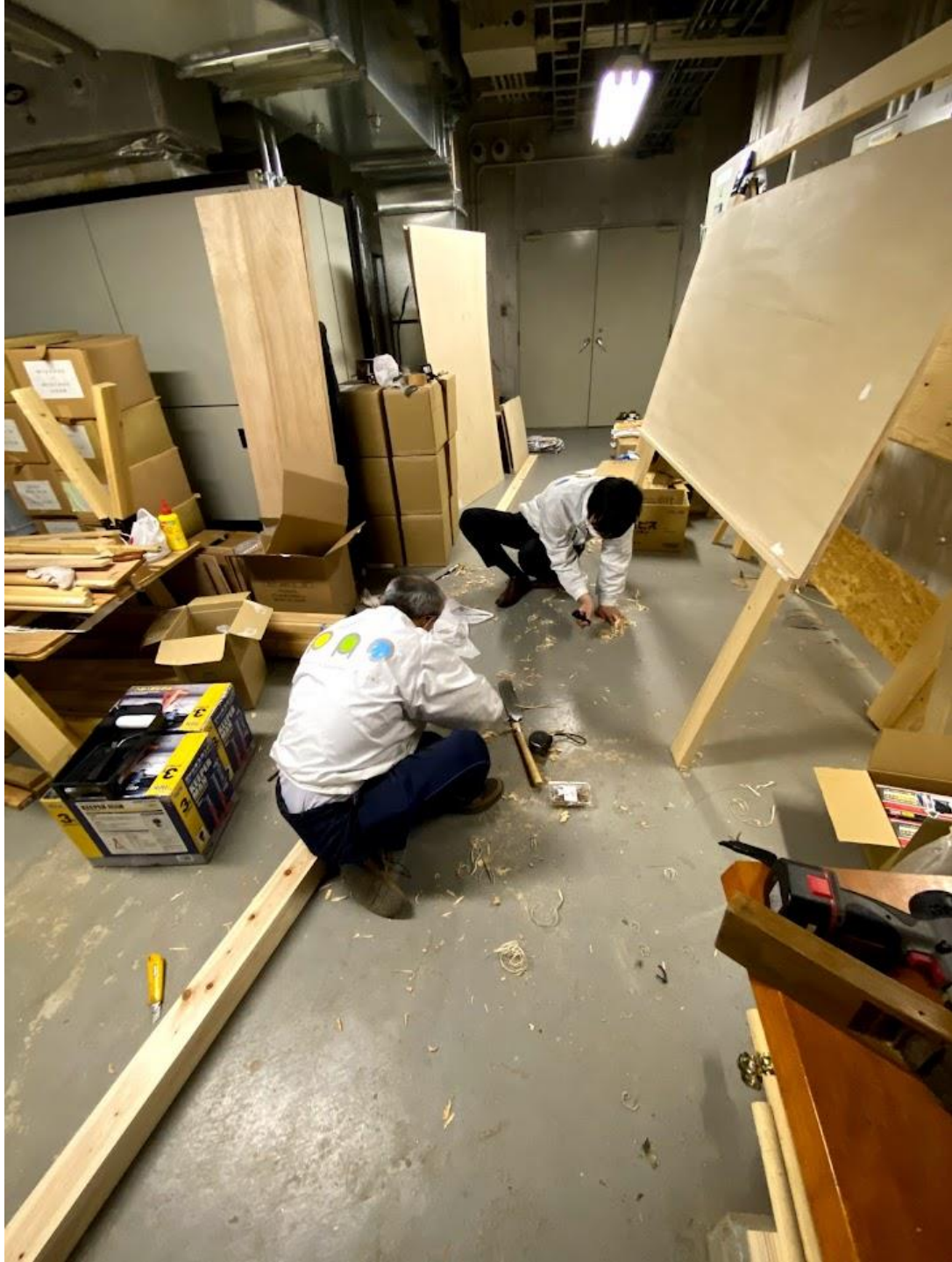


Beginning

…で、グッドデザイン賞としては何で勝負するかというと、屋外用黒板の機能性です。あるいは、ものではなく、しくみで勝負する手もある。青空教室というコミュニティの運営で。

(2018/07/07 17:31のチームへのメール)





大和 侑児
Yamato, Shuji
芸術は長く
人生は短い
Nice to meet you!!
Mucha Gracia!!
Hamu
5 + 100000 00000
Shota
大和侑児

青空の下で
お昼ごはん?
論文執筆?
ご自由にお使い下さい。
@図書館先生
BLUE CLASS







Lunch-time Concert

集まれ! 教育楽器

12:30 ~

- 1 ヒメゴラスイッチの
- 2 ムーンライト伝説
- 3 ネコバス
- 4 人生のメリ
- 5 くまんは







GIVE-AWAY SHOP

2. BLUE CLASS

BLUE CLASS







多様性 多様性
みんなが「みんながって、みんな」に
するに、多様性という言葉をいつも意識を
打ち起こします。違うところをみんなが
作り出すことによって、みんな
と違うみんながいて、みんなの中に
生まれるので、みんなが、みんなが、
多様性を創り出して、みんなが
生きていく。

「みんながって、みんな」を、
多様性という言葉で表すことは、
みんなが、みんなが、みんなが、
みんなが、みんなが、みんなが、



多様性 多様性
みんなが「みんなが」って、みんなの
するに、多様性という言葉はいつも
打ち解けます。違うところをみんな
作り出すことによってみんな、みんな
と違うみんながいて、みんなの中に
多様性があるから、多様性という
多様性を創り出して、多様性を
創り出すから――
この中で「多様性」を創ります。
多様性を創るための多様性を創る
多様性。この多様性、この多様性
みんなが創り出すから――

寄付金控除型

#兵庫県 #社会にいいこと #まちづくり #子ども・教育 #寄付金控除型 #大学 #イベント

兵庫教育大学附属図書館の挑戦！青空の下で学ぶ教育フェス開催！



兵庫教育大学附属図書館



「BLUE CLASS」を
神戸市の東遊園地で開催！

寄付総額

1,306,000円

目標金額 1,000,000円

寄付者 募集終了日

125人

2020年1月31日

フォローする

プロジェクトは成立しました！

シェア

ツイート

LINEで送る

noteで書く



永田夏来

TALK LIVE

人と知識や情報、あるいは人同士の相互作用を生み出す

コミュニケーションの場を整備し、提供する

国立大学図書館協会ビジョン2025

重点領域2．知の創出：新たな知を紡ぐ〈場〉の提供



CAST

須田康之

兵庫教育大学理事・副学長
（附属図書館長）



専門は教育社会学、児童学を中心に、子どもがどのように本を読むのかを研究してきた。Collect, Connect, Contribute, Challengeという本学附属図書館の行動指針の下、オープンアクセス化に対応する社会に有益な学術情報発信をすすめていきたいと考えている。

2022年10月時点のキャスト。その他、多くの学生・教職員に参画頂いています。BLUE CLASS企画に関わって頂いたすべての方々に感謝の気持ちを込めて。

図書館子ーム

早崎邦夫



「BLUE CLASS」のイベントを開発したい、はじめの頃か理解できなかった、それでもすまじいほどの熱量は伝わってきた。この熱量からは逃れられない。その思いは私は異業種の大変さこそあつても「やってあたり」と軽く返す。主に口だけ出すこと。図書館内でメダカの飼育に、両手で購入した観葉植物の管理を担当している。

藤原克彦



1960年神戸生まれ。2020年3月で定年退職。現在も再雇用により、通算36年勤務に届ける。明に在に携わったでもないが、ポスト(赤井)からの指示によりポストやジラマなどを下請け制作するも使われず、大いに落着。まあ、強いと言うなら、ポストの上の壁にヤツの提案に何も反対しなかった点に異議ありかと尋ねると、

永井一樹



1977年加古川生まれ。大学時代に大卒論に傾倒したせいか、友達ができず、同僚を引きこもりに、社会人になっても引きこもり続けるべく、公共図書館等をハシゴした後、2003年に兵庫教育大学附属図書館に転職。以後約20年、図書館で引きこもりを継続してきたが、さすがに外の空気が臭いたくなり、BLUE CLASSを提案。

山下真人



1981年伊丹生まれ。2018年、他部署 收購時 BLUECLASSについて永井さんからメール依頼。2021年より附属図書館勤務。以降、コロナ禍で永井さんとオンライン競争を繰り返す。心の底を、その後BLUECLASSウェブサイトのデザインに携わり、ページトップの選アップ動画のコンセプトが固まったときに永井さんとハイタッチ。

生西悦子



1992年大阪生まれの宝塚育ち。2017年兵庫教育大学大学院学校教育研究科修了。2018年より兵庫教育大学に勤務。同大学の教材文化資料館にて、教育に関わる企画展示をつくりながら、BLUE CLASSにも携わる。プライベートでは、学生時代に美術コースで学んだことを活かし、現在も作品づくりを得意とする。

東千尋



三重県紀宝町生まれ。大学進学を機に親の推薦を断れ、神戸大学経済学部人間環境学科にて芸術を中心に様々な学問に手を出しつつ、課題を解く、就活の壁にぶつかる。気がつけばモトリウムの高を覗いながら、涙腺を流す。2022年、密約的に兵庫教育大学教材文化資料館へ転職し、持ち前の好奇心を活かして日々奔走中。

教員

森秀樹



兵庫教育大学教授

専門は、医学・倫理学、ハイデガーを中心に近・現代医学を研究。前と後者の組み合わせや文化の生成について考えているうちに、倫理学によって何という判断の道にはまり込み、どこにも逃げつくことのないまっすぐな(フラスター)。市民性教育の一環として、教員中での対話を促進する「哲学対話」にも取り組む。

浅海真弓



兵庫教育大学教授

大阪府吹田市生まれ。丹波篠山育ち。豊後教育大学で心理学を学んだ後、帰郷し美術科に勤めるが創作の時間を確保できず、異業種に転職。さまざまな業種を渡り歩くことになる。プロフェッショナルにもなれない多岐のプロジェクト。その集点を持って造形教育実践「ひょうごもんプロジェクト」を現在鋭意開発中。

村上裕介



兵庫教育大学教授
/副学長

1983年生まれ。1999年兵庫教育大学に就く。1993年イタリヤ芸術シボジウム(スロベニア共和国)や、日本の美術展シボジウム参加。1995年昭和会(白鳥園博覧会)、2000-2002年藤原(千代子)マリアエ(京都)。2011年藤原(千代子)マリアエ(京都)2020(ひょうごもんプロジェクト)研究会にて参加。人と芸術との関わりを研究・制作中。

永田夏来



兵庫教育大学准教授

1973年長崎県生まれ。家族社会学専攻。早稲田大学大学院人間科学研究科にて博士取得。家族社会学の観点から、結婚・妊娠・出産と家族形成について調査研究を行う。専攻に「生涯発達学」(原著)、「入門家族社会学」(共編著)などがある。2018年に企画「選考」に参加した「かまぐち。なんたる？」は1週間の期間限定のべ2000人の参加数を記録。

坂口真康



兵庫教育大学講師

1985年生まれ。筑波大学大学院人間総合科学研究科ヒューマン・ケア科学専攻修了。博士(教育学)。2016年より兵庫教育大学に勤務(2019年より現職)。専門は教育社会学、比較教育学。主な著書は、『「共生社会」と教育——南アフリカ共和国の学校における取り組みが示す可能性』(著書集、2021年)など。

星野亜由美



兵庫教育大学助教

神奈川県生まれ。日本女子大学大学院家政学研究科にて修士(家政学)を取得後、2年間の助学経験を経て、兵庫教育大学に専任。食物学を専門とする。主な研究内容は、成長期から高齢期の食生活と食育、生涯学習と食育、子どもと食育の食育性など、栄養学や調理学の視点から幅広く「食」に関する研究を行っている。

共催

湯村ケイ



WHATNOT HARDWEAR STORE
・店長

住宅や店舗などの建築費の約6割、DIYのサポートやワークショップ、クリエイティブカールの施工なども行う。アートイベントで作品に触れられる子どもを見て、豊かさを伝える活動を始める。音楽フェスやアウトドアイベントに出展。2018年オープンしたDIYとアウトドアのお店WHATNOT HARDWEAR STOREの店長として活動中。

山田陽介



WHATNOT HARDWEAR STORE
・ブランドマネージャー
/クリエイティブディレクター

現在はブランドマネージャーとしてブランドのマーケティング戦略の推進。それを実現させるコンテンツ制作等、クリエイティブ企画を行う。地域未来投資コンテスト経済産業大臣賞受賞(2018)、賞状頒布デザインコンテストにて内閣総理大臣賞受賞(2020)。

修了生

菊地康介



菊池コーヒー代表

1993年東京生まれ。2015年兵庫教育大学修士課程を修了後、青年海外協力隊としてパナマに赴任。二年間の中南米放浪後、自分で始めた菊池のコーヒーを専門に扱うオンラインショップ「菊池コーヒー」を開業。

丸毛幸太郎



コミュニケーションデザイナー

1988年生まれ。兵庫教育大学大学院修士課程を修了。2017年 NPO法人Coto.hanaに参画。まちづくり、教育、福祉、など様々な分野でプロジェクトデザインや企画支援、ファシリテーション等による「コミュニケーション力」を培った。社会問題の解決に取り組む。コロナ禍では99%オンラインワークへ移行。

青木伸也



兵庫教育大学修了生

1980年生まれ。兵庫教育大学大学院修士課程を修了。2017年 NPO法人Coto.hanaに参画。まちづくり、教育、福祉、など様々な分野でプロジェクトデザインや企画支援、ファシリテーション等による「コミュニケーション力」を培った。社会問題の解決に取り組む。コロナ禍では99%オンラインワークへ移行。

CONTACT

Hosted by

兵庫教育大学附属図書館

TEL: 0795-44-2062

MAIL: office-tosyo-t@ml.hyogo-u.ac.jp

WEB: https://opac.hyogo-u.ac.jp/

Collaborated with

WHATNOT HARDWEAR STORE

WEB: https://whatnot.jp/

BLUE CLASS

WEB: https://www.blueclass.live/

Crowdfunding

WEB: https://readyfor.jp/projects/blueclass

Interview

WEB: https://www.janul.jp/ja/projects/ga/interview/hyogokyoku



HYOGO UNIVERSITY OF
TEACHER EDUCATION
LIBRARY
兵庫教育大学附属図書館



WHATNOT
HARDWEAR STORE